

「時ノ寿の森通信」2014 新春号 NO. 31

(2014. 1. 1. 発行 NPO 法人時ノ寿の森クラブ)

2013 年 12 月 5 日(木)

障害者の皆さんが元気に育樹

掛川市に誕生した「希望の森」は、海岸防災林をはじめ学校、病院、福祉施設など7か所に延べ62300本が植樹されています。昨年6月に始まった植樹活動で、今年10月に最終の植樹が完了しました。

この希望の森を、雑草の勢力に負けないように、年間2回程度は草取りをしてやる必要があります。その草取りに、市内の障害者施設に通ってる利用者のみなさんが、就労として参加をしてくれています。これは、わがNPOの呼びかけに市内の施設が応えてくれて実現しました。そして、障害者が就労として参加するためには、もう一つ大事な課題があります。それは、障害者の工賃をどこが負担するかです。わがNPOも、無報酬で運営している状況で、とても工賃の負担はできません。そのような中で、「いのちの森づくり」で連携をしている神奈川県平塚市の社会福祉法人進和学園・株式会社研進のご理解により、当面は障害者の草取りに要す工賃を負担していただけることになり、実現ができました。障害者の皆さんが、元気に働いている光景は、希望の森にピッタリです。来年も、ぜひ続けていきたいと思っておりますので、もう少しの間、進和学園さんからのご支援をよろしくお願いいたします。

そんな素晴らしい様子を、新聞各社が報道してくれました。

